

社会福祉法人

万葉の里

理念

「ともに創る ともに生きる」

基本方針

1. 利用者本位のサービスの実現

～利用者一人ひとりのニーズに応える支援をします～

2. 専門性を活かした支援

～支援の理論と技術の向上、よきチームプレーの実現に努めます～

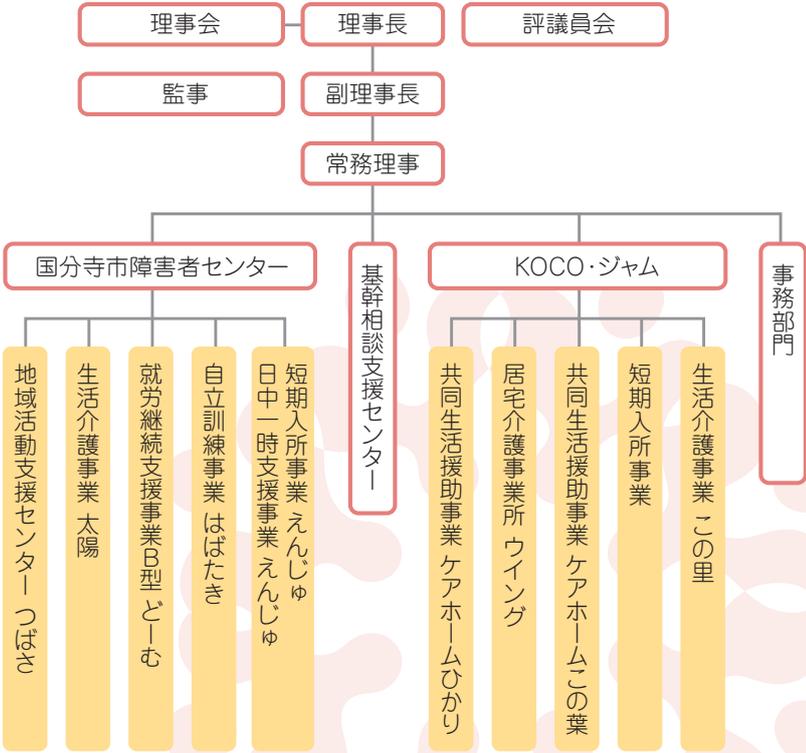
3. 地域社会との連携と協働

～利用者・家族の参画と市民との協働に努めます～





法人組織



ロゴマーク

(シンボルマークとロゴタイプを合わせたもの)

【法人名の由来】

萌黄色に緑、黄色、紅、大きい葉、小さい葉、

万の葉が集まり、万世に続く里を築く。

様々な障害のある方々が安心して生活を続けられるまほろばになりたい。



シンボルマークは葉とも人とも感じられるカタチを

円にして繋げることで、「ともに」という理念と

「里」という場、永続性を表現しました。

色は「萌黄色に緑、黄色、紅」にしています。

社会福祉法人

万葉の里

ロゴタイプはマークと相性がよく、葉を想起させる、

柔らかで、なだらかな文字をモチーフにデザインされています。

The background features a textured green and teal gradient. Overlaid on this are three stylized human figures in a light teal color. Each figure has a circular head and a body with rounded, organic shapes. The figures are arranged in a row, with the central one slightly larger than the two on either side. The text '国分寺市障害者センター' is centered horizontally across the middle of the figures.

国分寺市障害者センター



地域活動支援センター つばさ

あなたらしい暮らしを
支援します



【相談支援事業】

障害の種別によらず、すべての方に開かれた相談支援を行います。

計画相談：どんな暮らしをしていきたいか、サービス利用を一緒にプランニングしながら、希望する暮らしの実現をサポートします。

一般相談：「つながりをたがやす」ことを大切に、住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、相談しながら地域とつながるサポートをします。

【サロン事業】

交流サロン：仲間とともに安心して過ごせる居場所です。

プログラム：アート、パソコン、ウォーキングなどさまざまな体験ができます。

市内で開催しているイベントに参加することもあります。

【普及・啓発事業】

だれもが暮らしやすい地域となることを目指して、事業などの企画・運営をしています。

(市民福祉講座・対面朗読派遣事業 ほか)

対象者 市内在住者。サロン事業は18歳以上
相談は全年齢を対象(ただしサービス等利用
計画の作成をご希望で介護保険の対象の方
はお問合せください)

障害種別 すべての障害(身体・知的・精神)と難病の方

開所日 月～土、第2・4日曜日(祝日、年末年始を除く)

開所時間 9時～19時

T E L 042-321-1136





生活介護事業 太陽

一人ひとりの地域での暮らし・活動を応援します!!

さまざまなハンディのある方たちが、仕事をしたり、陶芸や園芸・さをり織りなどの経験や趣味の幅を広げたり、身体機能の回復や維持・社会復帰を目指してリハビリテーションをするなど、自分のペースで活動をする場所です。仲間や地域の方との出会いや交流、季節行事などもあります。それぞれのご希望にあった、一人ひとりの暮らし・活動を応援、支援します。

主な活動

ポスティング・リサイクル・公園花壇水やり
EMIぼかし作り・音楽・棒体操・エアロビ
創作・散策・買物・軽食作り・理学療法
作業療法・言語療法など



対象者 国分寺市在住の、障害支援区分3以上
(50歳以上の方は区分2以上)で生活介護
事業の支給決定を受けている方

対象年齢 18～65歳

開所日 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

開所時間 9時～16時

定員 38名(重症心身障害児(者)通所事業10名含む)



自立訓練事業 はばたき（生活訓練・機能訓練）

一人ひとりの「やりたい」
「なりたい」にこたえたい

「一人ひとりのやりたい、なりたい」を形にすることをモットーに「自立を目指す生活能力」「心と身体のコントロール」「将来の自分をイメージする力」を養うための活動を提供しています。機能訓練では理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるリハビリを実施しています。「普通」や「当たり前」を求めすぎず、個々の違いを受け止め、利用する方の目線やペースに合わせ、自然に力をつけていける場を目指しています。利用目的は「生活リズムや体調を整えたい」「自分の将来像を形にしたい」など様々です。明確な目的がなくても、「挑戦」「再挑戦」ができるようあきらめないで一緒に探していきます。

主な活動

共通：創作、買物・外出・生活・宿泊訓練、調理実習、運動・個別プログラム、施設見学、各種講座

機能のみ：理学療法・作業療法・言語訓練



対象者 市内在住、
訓練等給付の支給決定を受けている方

対象年齢 18～65歳

開所日 生活：週4日（祝祭日を除く）
機能：週1日（祝祭日を除く）

開所時間 9時～16時

定員 生活：6名 機能：6名

期間 生活：2年間 機能：1年6ヶ月



就労継続支援事業B型 どーむ

夢を持って働くことを応援します！
仲間と共に成長できる場を提供します！
責任感を持ち、働くことの喜びが
感じられる瞬間を大切にします！

どーむ（働夢）は、様々な障害のある方が一緒に仕事をする場所です。
仲間同士の交流を通じて、仕事をする楽しさや、
協力して一つのことを達成する喜びが感じられるように取り組んでいます。
また、仕事だけでなく、研修を目的とした外出や余暇活動の企画も
利用者の方を中心に話し合っています。
仕事の内容は、喫茶・菓子製造・清掃とありますので、
幅広い作業を経験することができ、自分の目標に向かって
ステップアップしていく場所として活用いただけます。
就労を含めた自立した生活についても、一緒に考えていきます。
皆さんの「働く夢」を応援します！

主な活動

喫茶：<フロア>接客、配膳、下膳、レジ
<厨房>調理（補助）・食器洗い、片づけ
スイーツ：シフォンケーキやクッキー等の焼き菓子製造
工房で直売
清掃：市役所、公園トイレ清掃



対象者 市内在住で、知的、身体、精神障害があり、
訓練等給付の支給決定を受けている方

対象年齢 18～65歳

開所日 月～土曜日（祝祭日を除く）

開所時間 9時30分～16時（シフト制）

定員 10名





短期入所事業 えんじゅ / 日中一時支援事業 えんじゅ

紹介コメント

ご家族がケガや病気をしたとき、結婚式やお葬式に参列する時、家族にもお休みが必要な時など、何らかの事情で家族と一緒に居られない時に利用できます。将来、一人暮らしやグループホームの利用を目指している方の事前準備の場としても活用されています。住み慣れた地域での安心した暮らしを、えんじゅでサポートします。

主な活動

- ・基本的に室内にて過ごしていただきますが、買い物、外食、近隣への徒歩での散策、短期入所事業ご利用の方は調理も可能です。ご相談ください。



対象者 国分寺市在住で、短期入所の支給決定を受けている方
国分寺市在住で、日中一時支援の支給決定を受けている方

対象年齢 65歳未満(短期入所事業)、特になし(日中一時支援事業)

利用日 年中無休

利用時間 24時間(短期入所事業) ※入退室は可能な限り
国分寺市障害者センターの開館時間をお願いしています
9時~21時(日中一時支援事業)

定員 原則2名

T E L 042-321-1226



安心して過ごせる
もう一つの居場所で、
いつもの生活を

利用者の声

えんじゅに泊まるときは自分で食事を作ります。

得意な料理はラーメン・つけ麺・焼きそばとチャーハンです。
塗り絵やダンスの練習、介護人さんとオセロをして過ごしています。
好きな歌手の歌の歌詞をノートに書いて曲を覚えています。

色々な事を経験し料理も頑張って上手になりたい、
将来は作詞家になりたい。





ココ・シヤム



生活介護事業 この里

仲間とつながる
地域とつながる
より豊かな生活の実現を応援します!



主な活動

作業活動: 封筒作成、こくベジ販売、市内・市外の配布作業とポスティング、ミサンガ作成・販売、国分寺障害者お仕事ネットワークによる受託作業
余暇活動: スイミング、ポッチャ、カラオケ、フラダンス、音楽、お楽しみ活動(主に外出)等



『生活介護事業この里』では、「働く」ことを通して、自分らしい生活を創っていただきたいと思います。地域の一員として「生きがい」や「やりがい」を感じながら、自分の力が発揮できるよう、日々の活動を組み立てています。
また、作業や余暇活動を通して、ご利用者同士の関係性を築き、毎日楽しく通所できる場所作りにも取り組んでいます。

対象者 国分寺市内在住、障害者区分3以上
(50歳以上の方は区分2以上)
生活介護事業の支給決定を受けている方

対象年齢 18～65歳

開所日 月～金曜日(祝祭日を除く)

開所時間 9時～16時

定員 20名



居宅介護事業所 ウイング

自分らしく地域で暮らしたい!
あなたの思いに寄り添った
お手伝いをします



ウイングは、地域で安全に安心して暮らすために、生活上で必要なお手伝いを行うヘルパーさんを派遣する事業所です。

様々な障害のある方が、地域で暮らすうえで起こる色々な困難を乗り越えるためには、誰かの手助けが必要になることがあります。

また、一人ひとりの“自分らしい暮らし”の形は様々です。

自立した一人の人間としての尊厳を持ち、自分らしく地域で生きたい!

その気持ちに寄り添って支援します。

対象者 国分寺市在住で、必要な居宅サービスの支給決定を受けている方

対象年齢 特になし

利用日 年中無休

利用時間 24時間

事務所営業日 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時半～17時半

T E L 042-321-6600



主な運営事業

居宅介護事業(身体介護・家事援助・通院等介助など)・重度訪問介護事業・移動支援事業・同行援護事業・育児支援事業・会員制ヘルパー派遣事業工ル



共同生活援助事業 ケアホームこの葉

地域の中で、その人らしく
暮らしていくための「家」です



私たちは、利用者みなさんが
挑戦したいことを応援し、安心して
それぞれの地域生活を楽しむよう、
ご希望に沿った生活の実現をお手伝いします。



ケアホームこの葉は、(KOCO・ジャムの2階に『みらい』、3階に『あい』『いろは』と3つのユニットがあります。)「地域で生活したい」「住み慣れた街で暮らしたい」など、利用者みなさんの思いを実現するためにつくられた『家』です。居室は各自個室となっており、好きなポスターを貼ったり、TVやDVDを楽しんだり、リビングでは一緒にご飯を食べて、わいわいトランプをしたり…利用者みなさんは、それぞれのペースで生活されています。

対象者 国分寺市内在住で、共同生活援助の支給決定を受けている方

定員 あい：女性6名、いろは：男性4名、みらい：男性5名

行事等 クリスマス会など季節行事、誕生日会その他利用者の皆さんと話し合っってイベントを実施しています。

その他 日中の時間帯は、地域社会とのつながりを大切にするため通所サービス等をご利用いただいています。



短期入所事業

なりたい自分、したい暮らし
～将来の目標に向けて～



将来、地域での一人暮らしやグループホームを活用した生活を見据える方、また精神科病院や入所施設からの地域移行を目指す方など、地域生活の体験や経験を積むことができる場所と機会として、ケアホームこの葉に二床併設しています。

1～2週間の利用期間の中で、利用者一人ひとりの障害特性やニーズに応じて、将来の生活に活かせるような体験の機会をサポートします。

将来の『なりたい自分』や、『したい暮らし』に向けた第一歩としてご活用いただけるよう、サービスを提供します。



対象者 国分寺市内在住で、短期入所の支給決定を受けている方

定員 男女各1名

その他 日中の時間帯は、通所サービス等をご利用いただけます。





国分寺市障害者 基幹相談支援センター

- **障害や難病のある方の相談**

暮らしのことや経済的なこと、生活上の心配事などを総合的に相談できる窓口です。

- **地域のネットワークづくり**

障害福祉関係者の人材育成の取組として、研修等を企画、開催します。地域や関係機関との連携を強化した地域のネットワークづくりをすすめます。

- **地域で暮らすお手伝い**

精神科病院や入所施設にいる方が、国分寺市に戻り、自分らしく、地域で暮らせるネットワークをつくります。

- **一人ひとりの権利を守るための支援**

虐待に関する相談窓口である国分寺市虐待防止センターと連携し、虐待防止に取り組みます。

詳しくはホームページへ！



基幹相談支援センターの
イメージキャラクター「むわぶる」



対象者 国分寺市民

障害種別 すべての障害（身体・知的・精神）と難病の方

開所日 月～土曜日（祝日、年末年始を除く）

開所時間 8時30分～19時（土曜：17時まで）

T E L 042-320-1300

U R L <https://kokubunji-kikan-towaple.com/>

地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、障害のある方やそのご家族、支援機関からの相談を受けています。ライフサイクルに沿った切れ目のない支援を目指すほか、緊急を緊急にしない具体的な取組を地域の各機関と話し合い、国分寺市の支援体制を整えています。



ケアホーム ひかり



共同生活援助事業 ケアホームひかり

大切にしているのは
安心して暮らせること

ケアホームひかりは、2階建の建物に1階に女性、2階に男性がそれぞれ6名ずつ生活しています。利用者の皆さんが安心して暮らせるよう「プライバシーが守られた住みやすい環境づくり」「ひとりひとりのニーズの実現」を目標にしています。皆さんの持っている力を活かせるように、「できない」ことを手伝うのではなく、「できる」ための支援に取り組んでいます。



- 対象者** 国分寺市在住で、共同生活援助の支給決定を受けている方
- 定員** 女性6名、男性6名
- 行事等** クリスマス会、花見等季節行事、誕生日会、その他利用者の皆さんと話し合っってイベントを実施しています。
- その他** 日中の時間帯は、地域社会とのつながりを大切にすするため通所サービス等をご利用いただいています。



施設案内図

ケアホーム ひかり



〒185-0034
東京都国分寺市光町3-13-3 ヘルヴィ扇
交通：JR中央線「国立駅」下車徒歩15分

KOCO・ジヤム



〒185-0002
東京都国分寺市東戸倉2-7-26
交通：西武国分寺線「恋ヶ窪駅」下車徒歩8分

手づくり洋菓子工房 スイーツいずみ



〒185-0024 東京都国分寺市泉町3-10-1
交通：JR中央線・武蔵野線
「西国分寺駅」下車徒歩12分

国分寺市障害者センター



〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-3-8
交通：JR中央線・武蔵野線
「西国分寺駅」下車徒歩8分



社会福祉法人 万葉の里

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-3-8 TEL:042-321-1212 FAX:042-321-1207

E-mail: info@manyounosato.or.jp URL: <https://manyounosato.or.jp>

